

月刊

ひでかひ



12

今月のしでかし

11月23・24日にニューシティホール国立にて再116回「制服の日」SK Iの文化の日が行われました。構成は第1部が文化研究発表、メンバーが研究してきたものを発表してくれました。第2部はSK I基金チャリティオークション。美大生が書いてくれた肖像画や、メンバーが書いた絵などをオークションしました。第3部は漢字の考案発表、組み合わせによる漢字の意味を解説してくれました。第4部は皆者多謝 贈品時間、感謝の気持ちを込めてクイズ正解者に色紙をプレゼントしてくれました。第5部は音楽会。いつもと違うメンバー構成で歌われました。文化研究発表は以下の通り。【松田】『子供を連れた若いお母さん』がテーマ。電車で子供が騒いでも知らんぷりしている。子供を止めると泣き出してもっとうるさくなるかららしい。子育ての苦勞を知らないで、ゆかりちゃんは何も言えなかったそう。まだ酔っぱらいのほう聞き分けがいいそう。ゆかりちゃんが注意したら、しらふになって謝ってきたい。家に招待の誘いがあったそう(笑)。行っちゃダメだよ。結論は、「酔っぱらいより、若いお母さんの方がひどい」とのこと。【宮田】『おばさんについて』 おばさんは35歳位からとの位置づけになるも、個人差がある。20代に見えても実は30代とか、40代に見えても10代とか。でも10代はないと思うぞ(笑)。電車編では、ドアが開くと誰よりも早く駆け込んでくる。スーパー編では、買い物中に考えると顔を触るそう。ひさりんは買い物に行くとき、片手に買い物かご、もう片手に財布を握りしめて行くそう。鞆は持たないそう。

【小林】『ちかんについて』ちかんは制服を着た女子高生をターゲットにする。都内近郊が多い。目に充血、おどおどして目下にクマがある人が多い。対策は「蹴る、ブザーを見せびらかす」【中井】まじめの真面目に『リンゴの変色』片栗粉・酒・塩・砂糖水・水・ミネラルウォーター・胡椒・レモン水を50CCのコップに浸して実験。1時間後、2時間後、1日後を検査。結論は「酒・塩・レモン水・砂糖・ミネラル」の順で変わらないそう。片栗粉は埋まってしまダメ、また、酒も臭いがしみ込んで食べれなかったそう。直美ちゃんが出した結論は、「切ってすぐ食べればいい」との事だった(笑)。【菊地】『外で見かけた人・町の状態』電車の切符の番号を見る、終点でドアが開く前に押してくる。座ってる人は手をくんでいる、満員電車で人に寄りかかる。美緒ちゃんは歩いていても寄り掛かり、直美ちゃんに怒られているようだ。【斉藤】『女子高生観察日記』観察中睨まれて怖い思いした事もあるそう。花を飾った娘も居なくなって、ブームも終わるのが早いと感じる。事務所に居る女子高生は、清く美しく安心するとのこと。【松井】『嘘について』統計では人は8分に1度嘘を付くそう。髪の毛を切ったとき、前の方が良くて「可愛いね」と言うとの例に、髪を切ったばかりの美緒ちゃんも苦笑い。きっと可愛いと言われ続けたのだろう(笑)。

【川野】『夢について』辞書によると「睡眠中に現実のように見たり感じたりするもの」とのこと。朋ちゃんは朝にはほとんど忘れるそう。友達の行動など、夢と現実になることがあるそう。「自分がそうなるってほしいと思ってる事が夢に出てくるのでは？」とのまとめに、「警察に追われる夢を見る」と彩ちゃん。そうだったのか(笑)。【橋本】『タクシーの運転手』[制服]話しかけて来ない。[私服]黙っていても聞いてくる。[新人]丁寧で礼儀正しい。[熟練]ずっと話しかけてくる。[新宿]無視される。[地元]話しやすい。【井上】『ニホンザルについて』顔・おしりが赤い。視覚・聴覚でコミュニケーションする。種子島・茨城県系統

は絶滅。人間が、生息環境を変えることによって、間接的に殺している。まとめは「人間が親近感をもって、住みやすい環境を造るのが大事」とのこと。後半は、ほとんど辞典丸読みのように引用していたようだ。【内田】『髪の毛に付いて』髪の毛はタンパク質から出来ている。伸びをよくするには、抜けているタンパク質を増やす。「早く伸ばしたい人は、ワカメを食べてください。」【麻井】『物の温度による変化』冷蔵庫のジャムのふたが開かないときに、一度お湯にふたを漬けるとあけられる。これはガラスと金属の膨張の差で隙間が出来るからである。【寄合】『ルーズにかわり、ハイソックスが流行るか?』アンケート結果：来ない 47%、大歓迎 23%。渋谷ではルーズが多いが新宿では五分五分。【三浦】『いつも暇そうなおばあちゃんは何を考えているか』暇そうに見えても掃除など、やる事があって大変そう。【久保】『おばさんについて』喫茶店で注文するときに、さんざん迷った末最初のオーダーが連鎖反応する。ひろぼんから「実体験ですか?」と突っ込みを受けていた。【伊藤】『車に酔わない方法』葉を飲む・遠くの景色を見る・友達と騒ぐ・へそにピップエレキバンを貼る(笑)など出たが、結論は「我慢する」でした。【本田】『SK IIに曲や歌詞を作ってくれる方の心理』「サエキけんぞう」メンバーの仕事&プライベートに興味があるらしい。いろいろなことに、とにかく詳しい。【パンタ】人生のアドバイスをしてくれる。今度プリクラを撮ろうと約束した(笑)。【佐々木忠平】望月(菜々)さんが好き。優しい大人の人。【ケニー井上】ブリト屋さんをやっている。10月のライブで初日に飲み過ぎて、翌日テンポが狂っていたらしい。結論「打ち合わせと言って来るが、食事へ言って酔って帰ってしまう。今後有料にしようかと考えている(笑)。これからもお世話をかけ、かけられたいと思う」持ち時間はひとり約5分のところ、8分間も話し続けて「しゃべりすぎた」と疲れていたようだ。どの研究もすばらしかったですね。



今月のしでかし

11月30日ににて精進落ち記念として、何処よりも早く忘年会が行われました。メンバー登場でまずは乾杯。さすがに今回は飲み物付き。スムーズに行われました。最初のコーナーは第1回メンバーテーブル決めコーナー。18のテーブルに分かれたお客さんの元に、メンバーが来るとあって場内騒然。どのメンバーが来るか注目が集まりました。しかし今日は15名しか居ないためメンバーが来ないテーブルがあり、そこにはスタッフが来るとのことだった。中野さんや和田さんを指名するテーブルもあったようだが、結局だれもスタッフは来ませんでした。うそつきい〜(笑)。メンバーが来て食事&懇談会が行われている中、ステージではメンバーが一人一人登場して、この1年を振り返っていました。寄合「SKⅡに入ったことが嬉しい。レパトリ少ないので頑張る。」三浦「今年の大事件は、駅でスカウトされたこと。歩ちゃんと同じ日の同じ駅でスカウトされた。」伊藤「バチあたりブッツングールに入れた。」川野「SKⅡに入った。4期生がどんどん減って行って悲しかった。」松井「高校生になった。静寂向上委員会のリーダーになった。」内田「4人1組のレコードが出た。瑛子ちゃん・陵子ちゃんが卒業してしまった。久子ちゃんと仲良くなった。」小林「レコーディングをした。」久保「初めてレコーディングをした。制服が似合う限り頑張る。」宮田「厄年だった。」斉藤「高校卒業した。ニューヨークへ初めての海外旅行をした。健康に気をつける。」井上「短大生になった。財布を盗まれた。ニューヨークに行けた。」橋本「17歳になった。高校生最後の生活楽しんだ。」菊地「コンサートたくさんやって勉強になった。」本田「4人1組のお澄ましコンサートが楽しかった。」とのことでした。第2回のメンバー決めをした後、クイズに答えてメンバーのグッズをもらおうコーナー。盛り上がりました。次に突然出来たコーナー、初恋にさよならを全員で歌おうコーナー、合唱しました。続いてビンゴ大会。いつものようにメンバーが当てずっぽで数字を述べて、ゲームは進められました。相変わらず75より大きい数字を言ってぼける(?)メンバーも居たようだ。見事ビンゴの方にはメンバーとツウショットポラ。ひろぼん指名したお客さんが現れたが、司会で忙しくてなかなかこれず、中野さんがあたふたしていたようだ。コーナーが終わって歌のコーナーへ進んでいきました。その他に旗揚げゲーム(正式タイトルは長いため略(笑))があり、メンバーが交代交代で出題。出題している側がこんがらがっているようで、なかなかスピードがあがらずに、脱落者があまり出ませんでした。最終的にはじゃんけん大会に変わってしまいました。今回はあいこのみ勝ち抜けということで、メンバーとの相性が決めてとなったようだ。盛り上がった忘年会も終演となり、最後の握手会へ。メンバーがお客さんのテーブルを回るのだが、丸いテーブルのため導線がめちゃくちゃに。先導の中野さんが、悩みながら進んでいったようだ。交差した処でショートカットするメンバーも出現して、かなり混乱していたようだ。BGMで傷だらけの青春が流れ、コールを用意していたお客さんが大合唱。急遽握手会の後で歌われました。これにはお客さん大満足で忘年会は終了しました。この後は、オプションのツウショットポラへ。ところがおしてしまって最後の方は時間切れとなってしまいました。おかげで精進出来なかったかたも居たようだった。





わ だ し
和田氏の 1年
好評発売中



Campus
MUSIC BOOK
8 staff notations

PRACTICE  PERFORM

YOUR OWN COMPOSITIONS / B級